

IRB番号「2020-1150」

研究課題名「ctDNAによる胆膵がん・肺がん・小児希少がんの治療および手術後の微小残存病変のモニタリング」

1. 研究の対象

本研究の共同研究機関である北海道大学病院または札幌医科大学付属病院にて治療を受けている胆膵がん・肺がん・小児希少がん患者さんのうち、研究について説明を行い、本研究への参加にご同意いただいた患者さんを対象にしています。

2. 研究の目的・方法

本研究では、がんの患者さんにおいて、ctDNA が原発腫瘍切除後の微小残存病変を検出するかどうか、また、化学療法の有効性を評価するかどうかを検討し、従来の腫瘍マーカーよりも、再発リスクや予後の予測に優れているかどうかを評価することを目的としています。そのため、血液より血漿を分離し、cfDNAを抽出し、次世代シーケンサーを用いてがん由来の遺伝子変異の解析を行います。

3. 研究期間

承認日 ～ 2025年03月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。
情報：臨床所見、病理学的所見、血液学的・生化学的検査値、腫瘍マーカー（CEA、CA19-9、SCC等）、手術前後の治療歴、予後情報など
試料：血液、組織

5. 外部への試料・情報の提供

外部の共同研究機関とあなたの解析結果の一部を共有する可能性があります。データの共有は特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

6. 研究組織

北海道大学病院
小児科 教授 真部 淳
呼吸器外科 講師 加藤 達哉
消化器外科II 助教 中村 透
札幌医科大学医学部付属病院
消化器・総合、乳腺・内分泌外科 准教授 木村 康利
消化器内科 助教 本谷 雅代

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

がん研究会 情報公開文書

複数施設研究用

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 リキッドバイオプシー診断開発プロジェクト グループリーダー ロウ シューキー
連絡先：電話番号03-3520-0111

研究代表者：

公益財団法人 がん研究会
リキッドバイオプシー診断開発プロジェクト グループリーダー ロウ シューキー